

拝啓 今春の熊本地震につきましては、テレビ・新聞紙上等で甚大な被害をもたらしたと報ぜられ驚愕しております。御地はその中心地近隣のこととて被害もさぞかし大きかったのではないかと案じております。

また、このたびの地震におきまして、お亡くなりになられた方々に謹んでご冥福をお祈りいたすとともに、被災されたすべての皆様にお見舞い申し上げます。

このような中で、貴協会にあつては、地震前の日常を取り戻すことを最優先とのことから大会の延期、中止を余儀なくされるなど、運営に大変苦慮されたものと御推察いたします。

当市も五年前の東日本大震災で地震、津波さらには原発事故等により甚大な被害を受け、未だに仮設住宅に住まわれている方や市外に避難している方々もありますが、全国各地及び世界各国から大変なる御支援のもとに「新生相馬市」を目指し、全市民あげて邁進しております。

当法人は、東日本大震災後、FFA、JFA及び全国各地のサッカークラブ、さらにはサッカー選手等の御協力をいただきまして、リニールオープンした天然芝三面、人工芝二面を有する相馬光陽サッカー場を指定管理者として管理しております。

本市は、スポーツ観光、スポーツツーリズムにより、交流人口の拡大を目指しており、おかげさまで東北各地及び東京方面からサッカーの合宿等にも活用されるなど、地震前以上の活況を呈するようになりました。これも、ひとえに多くの皆様方の御支援の賜物と深く感謝しているところであります。

貴協会におきましても、一日でも早く従前以上に運営ができるようになることを心からお祈り申し上げます。

同封いたしましたものは、当サッカー場の窓口に震災後から七月まで設置した募金箱に寄贈されたものであり、些少ではありますが、サッカーを愛する市民の気持ちをお見舞いのしるしとして送付いたしますので、運営の一部として活用していただければ幸甚に存じます。

敬具

平成二八年八月吉日

熊本県玉名市サッカー協会

理事長 西 秀 隆 様

NPO法人ドリームサッカー相馬

理事長 青 田 秀 満

